

多文化共生シンポジウム 「外国人住民と地域の共生を考える」 ～ポストコロナ時代を見据えて～

令和4年(2022年)2月26日(土)

14:00~17:00【開場 13:30】

会場:熊本市国際交流会館7階ホール

※ZOOMでの参加も可能です。

参加費:無料

定員:100名

◆基調講演 14:05~15:30

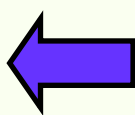
基調講演者

毛受 敏浩 (めんじゅ としひろ) 氏
公益財団法人日本国際交流センター執行理事



兵庫県庁で10年間の勤務の後、1988年より同センターに勤務。内閣官房地域魅力創造有識者会議委員、文化庁文化審議会(日本語小委員会)委員、新宿区多文化共生まちづくり会議会長、慶応大学非常勤講師などを歴任。近著に『移民が導く日本の未来』。文藝春秋2018年11月号「亡国の移民政策」座談会が年間読者賞となる。

◎事前予約が必要です。



申込QRコード

◆事例発表 15:40~17:00

～外国人相談から見えてくる地域
(受入れ側)に求められる取組～

- ① 熊本県外国人サポートセンター
- ② 天草市外国人総合相談窓口
- ③ 熊本市外国人総合相談プラザ

お申込み・お問合せ先

(一財) 熊本市国際交流振興事業団 企画チーム

TEL: 096-359-2121

FAX: 096-359-5783

E-mail: pj-info@kumamoto-if.or.jp



多文化共生シンポジウム

「外国人住民と地域の共生を考える」 ～ポストコロナ時代を見据えて～

◎事前予約が必要です。

少子高齢化が進み、労働人口も減少し、人口減少時代に入りつつある今、地域を支える人材として外国人材の活用が議論されています。

ポストコロナを見据え、今後増加が見込まれる外国人材を受け入れる側である地域にどのような取組が求められるのかを考えるシンポジウムです。(公財)日本国際交流センター執行理事で外国人材活用や多文化共生関連の著書も多い毛受敏弘氏による基調講演、熊本県内の外国人相談窓口に寄せられている相談事例紹介の2部構成で開催します。

◆タイムスケジュール

◆開 会 14:00～14:05

◆基調講演 14:05～15:30

休憩 15:30～15:40

◆事例発表 15:40～17:00

◆事例発表団体

～外国人相談から見えてくる地域
(受入れ側)に求められる取組～

- ① 熊本県外国人サポートセンター
- ② 天草市外国人総合相談窓口
- ③ 熊本市外国人総合相談プラザ

参加申込:以下にご記入の上、FAXでお申込みいただくか、お電話もしくは必要項目記載の上、E-mail、あるいは、下記のORコードからお申込みください。

参加申込先:一般財団法人熊本市国際交流振興事業団 企画チーム

TEL: 096-359-2121 **FAX: 096-359-5783**

E-mail: pj-info@kumamoto-if.or.jp

※ZOOMにて参加をご希望される場合は、上記メールアドレスへメールにてお申込みいただくか、下記のQRコードからお申込みください。

◎お名前:

◎所 属:

◎連絡先:

(電話番号、E-mailなど)

◎参加人数

名

◎参加方法:

会場・ZOOM

申込QRコード

